

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成29年1月12日(2017.1.12)

【公開番号】特開2015-118070(P2015-118070A)

【公開日】平成27年6月25日(2015.6.25)

【年通号数】公開・登録公報2015-041

【出願番号】特願2013-263486(P2013-263486)

【国際特許分類】

G 01 P 21/00 (2006.01)

【F I】

G 01 P 21/00

【手続補正書】

【提出日】平成28年11月22日(2016.11.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1物理量計測器と第2物理量計測器とを含む物理量計測器と、

前記物理量計測器を制御する制御部と、を備え、

前記物理量計測器に対して振動が加えられた後に、前記制御部は、前記第1物理量計測器と前記第2物理量計測器との出力信号を比較し、

前記比較の結果に基づいて前記出力信号の補正を行い、

且つ、前記第1物理量計測器からの出力信号の異常を検知した場合に、計測を前記第1物理量計測器から前記補正を行った前記第2物理量計測器に切り替えることを特徴とする物理量計測システム。

【請求項2】

請求項1に記載の物理量計測システムであって、

前記第2物理量計測器は、複数備えられ、

異常を検知して、前記第1物理量計測器から前記第2物理量計測器に計測が切り替えられた後において、

計測用に切り替えられた前記第2物理量計測器と、次に切り替えられる別の前記第2物理量計測器と、に対して振動が加えられ、

前記制御部は、切り替えられた前記第2物理量計測器と別の前記第2物理量計測器との出力信号を比較し、前記比較の結果に基づいて前記出力信号の補正を行うことを特徴とする物理量計測システム。

【請求項3】

請求項2に記載の物理量計測システムであって、

計測用に切り替えられた前記第2物理量計測器からの出力信号の異常を検知した場合に、前記制御部は、さらに別の前記第2物理量計測器に切り替えを行うことを特徴とする物理量計測システム。

【請求項4】

請求項1乃至3のいずれか一項に記載の物理量計測システムであって、

次に計測用に切り替えられる前記第2物理量計測器は、振動が加えられる際に計測状態であることを特徴とする物理量計測システム。

【請求項5】

請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載の物理量計測システムであって、前記補正是、前記物理量計測器の切り替えの前後で、先に計測を行っていた前記物理量計測器を基準として、切り替え後の前記物理量計測器の前記出力信号を補正することを特徴とする物理量計測システム。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 5 のいずれか一項に記載の物理量計測システムであって、前記補正制御部は、前記物理量計測器の感度を補正することを特徴とする物理量計測システム。

【請求項 7】

請求項 1 乃至 6 のいずれか一項に記載の物理量計測システムであって、前記制御部は、前記物理量計測器の前記出力信号の零点を補正することを特徴とする物理量計測システム。

【請求項 8】

請求項 1 乃至 7 のいずれか一項に記載の物理量計測システムであって、前記物理量計測器は、着脱可能に取り付けられていることを特徴とする物理量計測システム。

【請求項 9】

請求項 1 乃至 8 のいずれか一項に記載の物理量計測システムであって、前記物理量計測器は、振動する振動部を備え、前記振動部の振動周波数の変化により物理量を計測することを特徴とする物理量計測システム。

【請求項 10】

請求項 1 乃至 9 のいずれか一項に記載の物理量計測システムであって、
前記物理量計測器に対して前記振動を加える加振部を備え、
前記制御部は前記加振部を制御する事を特徴とする物理量計測システム。

【請求項 11】

第 1 物理量計測器と第 2 物理量計測器とを含む物理量計測器と、前記物理量計測器を制御する制御部と、を備え、前記物理量計測器に対して振動を加えた後に、前記制御部は、前記第 1 物理量計測器と前記第 2 物理量計測器との出力信号を比較し、前記比較の結果に基づいて前記出力信号の補正を行い、且つ、前記第 1 物理量計測器からの出力信号の異常を検知した場合に、計測を前記第 1 物理量計測器から前記補正を行った前記第 2 物理量計測器に切り替えることを特徴とする物理量計測システム。

【請求項 12】

第 1 物理量計測器の出力信号と、第 2 物理量計測器の出力信号と、を受信し、前記第 1 物理量計測器の出力信号と前記第 2 物理量計測器との出力信号とを比較し、前記比較の結果に基づいて前記出力信号の補正を行い、前記第 1 物理量計測器からの出力信号の異常を検知した場合に、計測を前記第 1 物理量計測器から前記補正を行った前記第 2 物理量計測器に切り替えることを特徴とする物理量計測方法。